

事務事業名	貯水槽整備事業(単独)		所属部局	総務部	単位番号	3114									
			所属課室	危機管理室	課長名	高野 晃史									
			所属担当	防災担当	担当者名	内田 淳									
基本政策	基本計画体系	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目					
政策		安全な環境づくり	01	一般	0	9	0	1	0	3	0	2	0	0	8
施策		防災体制の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠												
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (22年度)											
	既存貯水槽の維持管理事業(修繕、取壊し)			項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)								
			旅費	4											
			修繕料	2,025											
			登記委託料	182											
			防火水槽工事	1,676											
					計					3,887					

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	貯水槽解体工事2件 舗装工事1件 登記1件、既存貯水槽修繕20件
	23年度活動予定	貯水槽解体工事1件 貯水槽修繕6件 登記2件
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民、建物火災	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	火災発生時にすみやかに消火作業、延焼防止ができ、人や建物への被害を最小限に抑える。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市民の安全が守られる。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 貯水槽解体件数	箇所	
イ: 貯水槽修繕箇所数	箇所	
ウ:		
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 市人口	人	
イ: 建物火災全焼件数	件	
ウ:		
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 貯水槽解体件数	箇所	
イ: 貯水槽修繕箇所数	箇所	
ウ:		
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない		
名称	単位	
ア: 火災被害者数	人	
イ:		

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円						
県支出金	千円									
地方債	千円									
その他	千円									
一般財源	千円		4,172	3,887	2,716	2,714	2,700	2,700		
事業費計(A)	千円		4,172	3,887	2,716	2,714	2,700	2,700	0	
正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2	2		
延べ業務時間	時間		400	400	400	400	400	400		
人件費計(B)	千円		1,784	1,784	1,585	1,585	1,585	1,585	0	
(A)+(B)	千円		5,956	5,671	4,301	4,299	4,285	4,285	0	
活動指標	ア	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
	イ	箇所	10.0	20.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	
	ウ									
対象指標	ア	人	72,869.0	73,014.0	72,854.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0		
	イ	件	14.0	12.0	10.0	10.0	10.0	10.0		
	ウ									
成果指標	ア	箇所	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0		
	イ	箇所	10.0	20.0	6.0	6.0	6.0	6.0		
	ウ									
上位成果指標	ア	人	5.0	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0		
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前の旧町村時代から毎年、予算の範囲内で整備されてきている。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	合併後8年間大きな変化はない。今後、老朽化が進むことを考えると、必要な事業である。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	老朽化した貯水槽がまだまだたくさんあり、修繕の要望はかなりある。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	予算の範囲内でなんとか対応している状況であり、市内の貯水槽の状況を見ると、今後計画的に整備していかなければならない。
H 22年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	貯水槽整備事業(単独)	所属部	総務部	所属課	危機管理室
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】	火災発生時の水利として、どうしても必要であり、火災発生時実際に活用おり、安心安全なまちづくりには必要である。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】	地域の安全な環境づくりのための事業であり、市が直接関与することが妥当であるため。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】	火災等の災害から市民、建物の被害を最小限に抑えることを目的としており見直しの余地はない。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】	地域の要望を検討し、最も効果的な修繕等を行っているが、消火栓の設置とあわせて検討する余地がある。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない	
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】	予算の範囲内でなんとか対応している状況であり、市内の貯水槽の状況を見ると、まだまだ計画的に整備していく必要がある。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】	事務実施に関わっている職員については、最低限の時間内で事業を執行しており、削減余地はない。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】	市内全域を対象としており、必要性があると判断したもののみ修繕等を行っており適正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	古いものも多く、近年の地震などからクラックが入ったりすることにより、水漏れなどの修繕要望が年間2ないし3出される。別の方法がないか検討することや、有効な手段がないか検討を！

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																			
	低下	<input type="checkbox"/>																				
(2) 改革改善案について 貯水槽の整備計画の検討(耐震性への移行が現状の修繕か) 消火栓設置との整合性																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 予算の確保	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>対象外</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>対象外</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	対象外	コスト削減優先度評価結果	対象外																	
成果優先度評価結果	対象外																					
コスト削減優先度評価結果	対象外																					